

2023年度後期
広島修道大学特別講座
保険研究
講師：西本健

第1回：本日のポイント

- 講義の進め方について
- リスクマネジメントの手法について
- 保険はどのように分類できるのか
- 社会保険と民間保険
- 保険料はどのようにして決まるのか
- これからについて

FPの6分野

ライフプランニング・リタイアメントプランニング

金融資産運用設計

不動産運用設計

リスクと保険

タックスプランニング

相続・事業承継設計



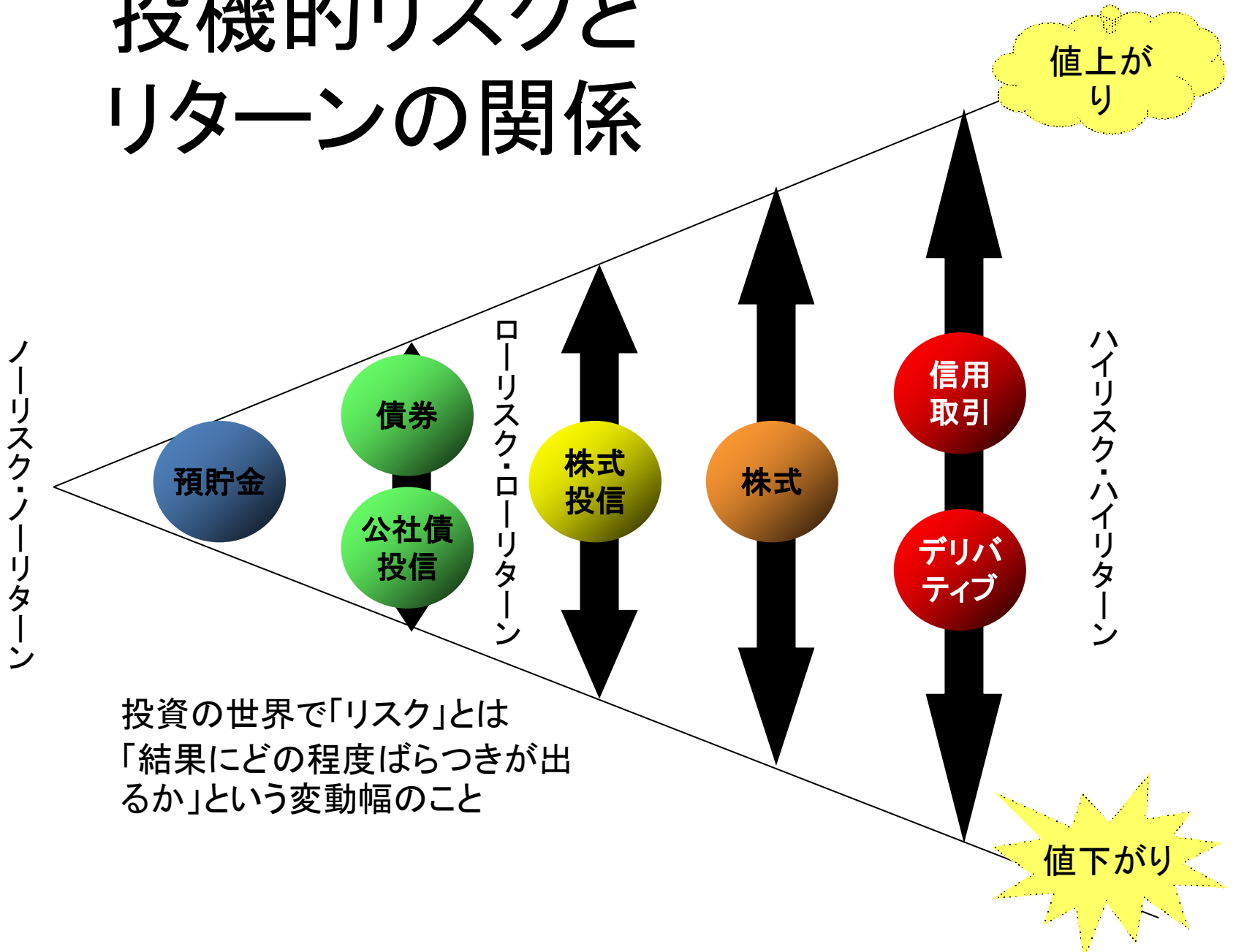
これから勉強するのはこの課目です

リスクってなんだろう？

| 純粹リスク | 投機的リスク |
|------------------|---------------------------|
| 損害や損失のみをもたらすリスク | 損失と利益のどちらの可能性も もたらすリスク |
| 台風や地震等の自然災害や事故など | 株価や不動産価格の値上がり値下がり、為替の変動など |

保険などでカバー
できる部分もある
(地震保険)

投機的リスクとリターンの関係



投資の世界で「リスク」とは「結果にどの程度ばらつきが出るか」という変動幅のこと

リスクマネジメントの手法

| 区分 | 手段 | 内容 |
|------------|-------|--|
| リスク・コントロール | 回避 | リスクを伴う活動自体を中止し、予想されるリスクを遮断する対策。リターンの放棄を伴う。 |
| | 損失防止 | 損失発生を未然に防止するための対策・予防措置を講じて発生頻度を減じる。 |
| | 損失削減 | 事故が発生した際の損失の拡大を防止・軽減し、損失規模を抑えるための対策。 |
| | 分離・分散 | リスクの源泉を一箇所に集中させず分離・分散させる対策。 |
| リスク・ファイナンス | 移転 | 保険・契約等により損失発生時に第三者から損失補てんを受ける方法。 |
| | 保有 | リスク潜在を意識しながら対策を講じず、損失発生時に自己負担する方法。 |

これから勉強
するところ

保険はどのように分類できるのか？

- 社会保険と民間保険
- 生命保険と損害保険
- 貯蓄型保険と掛捨て型保険
- 有配当保険と無配当保険
- 死亡保険と生存保険
- 人保険と物保険
- 定額保険と変額保険
- 強制保険と任意保険

社会保険と民間保険の関係

これから勉強するのはこちらです

上乗せ
保障

民間保険

(民間の保険会社等
が保障(補償))

医療保険・医療費用保険・がん保険等
介護保険・介護費用保険等
定額個人年金保険・変額個人年金保険等
労働災害総合保険
所得補償保険等

ベース
保障

社会保険

(国・自治体等
が保障(補償))

公的医療(健康保険・国民健康保険等)
公的介護保険
公的年金(国民年金・厚生年金保険等)
労働者災害補償保険
雇用保険

前期の「パーソナル・ファイナンス」
で勉強しました。

民間保険の保険料の決めり方

大数の法則

男性で高年齢ほど、**死亡保険料**が高いのはなぜか？

個人年金保険料は男性と女性どちらが高い？

収支相等の原則

保険会社の収入＝保険会社の支出

給付・反対給付均等の原則（損害保険）

自動車保険の保険料が高い人、安い人とは？

普通傷害保険の保険料が高いのはどんな人？

保険料を決める3つの予定率

予定死亡率

過去の統計をもとに性別・年齢別の死亡者数予測し、将来の保険金の支払いにあてるための必要額を算出する際に用いる死亡率。高いほど保険料は高くなる。

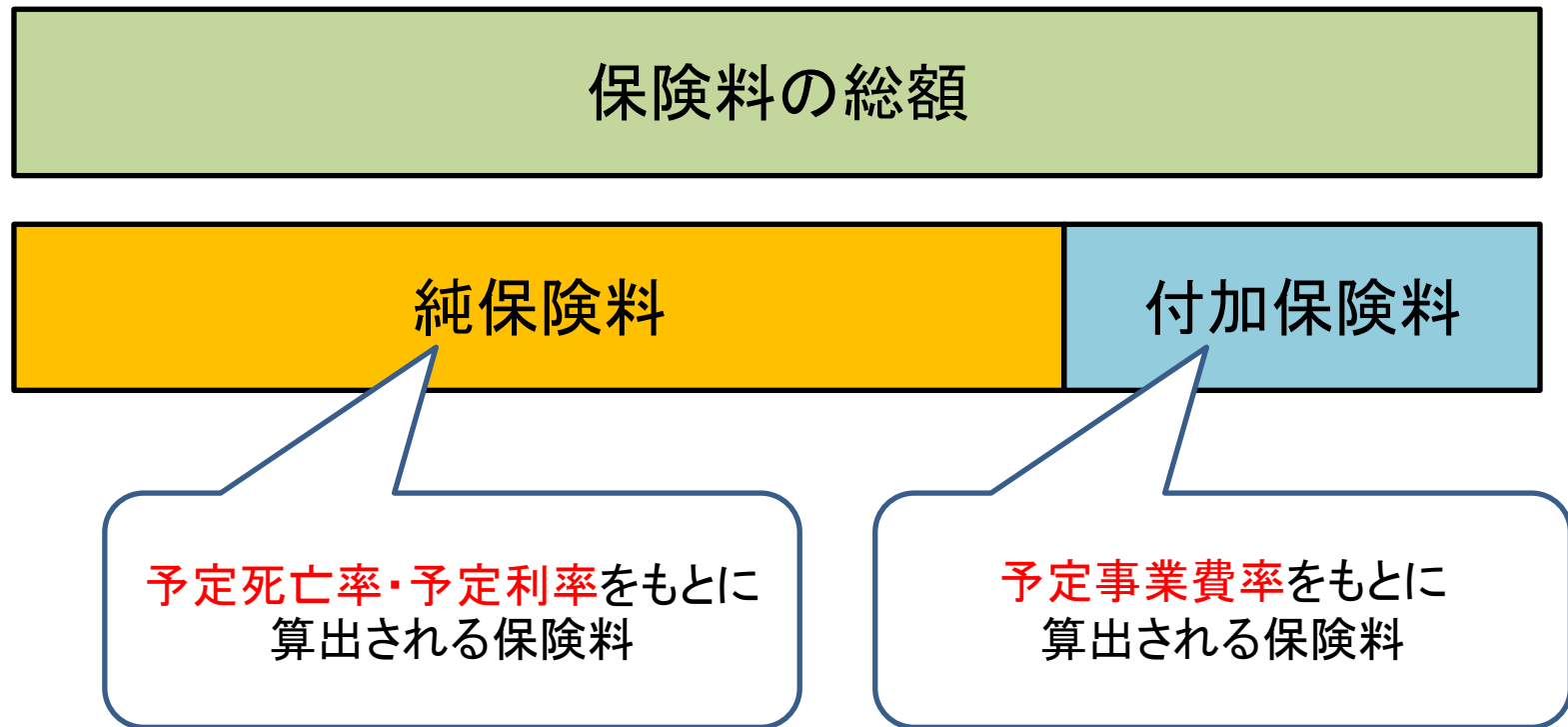
予定利率

保険料の算出にあたり、将来の資産運用による収益を予め見込んで割り引く際に用いる利率。高いほど保険料は安くなる。

予定事業費率

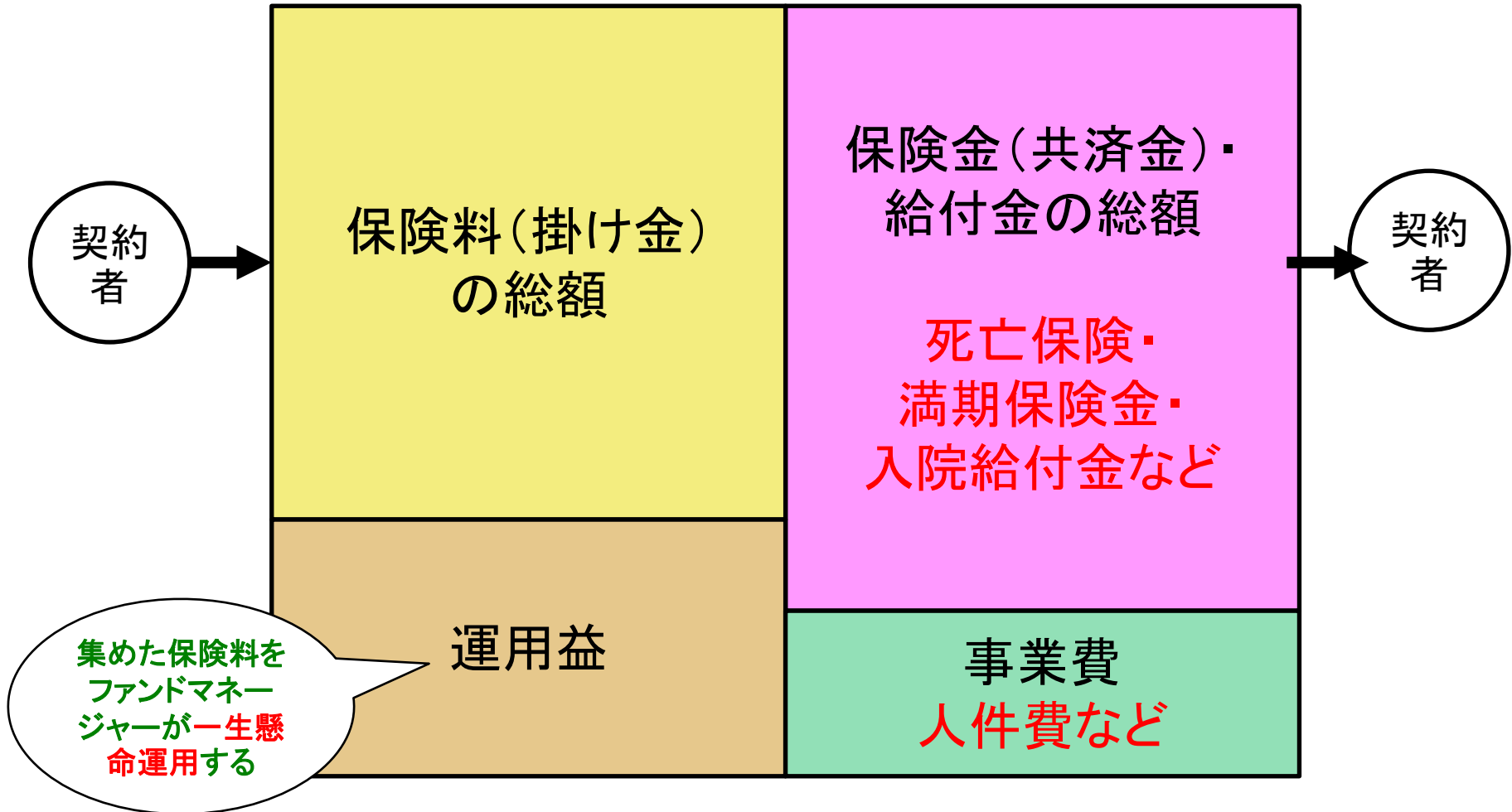
保険料の算出にあたり、運営上必要とする経費を予め計算して組み込む際に用いる利率。高いほど保険料は高くなる。

純保険料と付加保険料

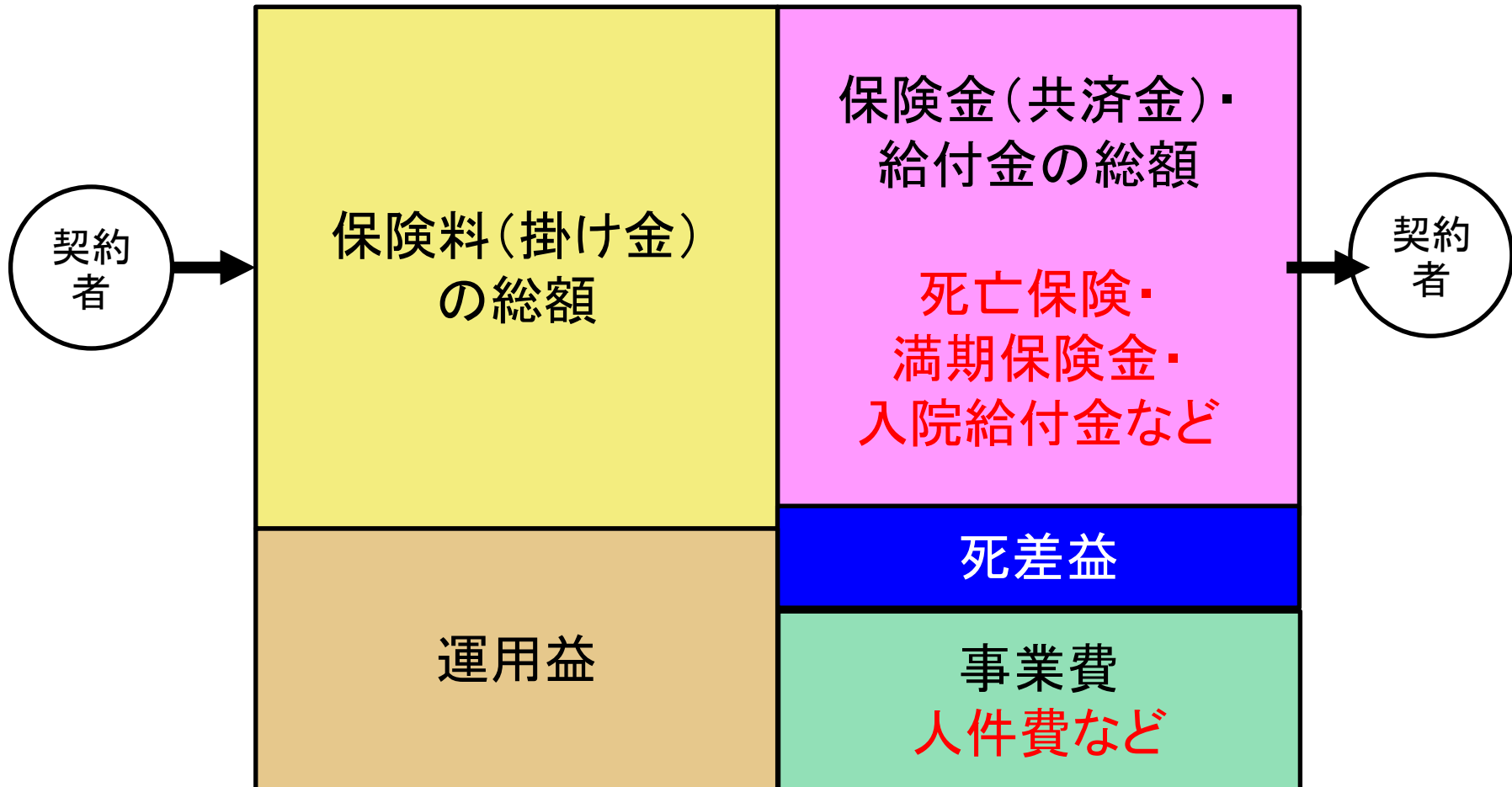


通販・ネット型の保険の保険料が安いのはなぜか？

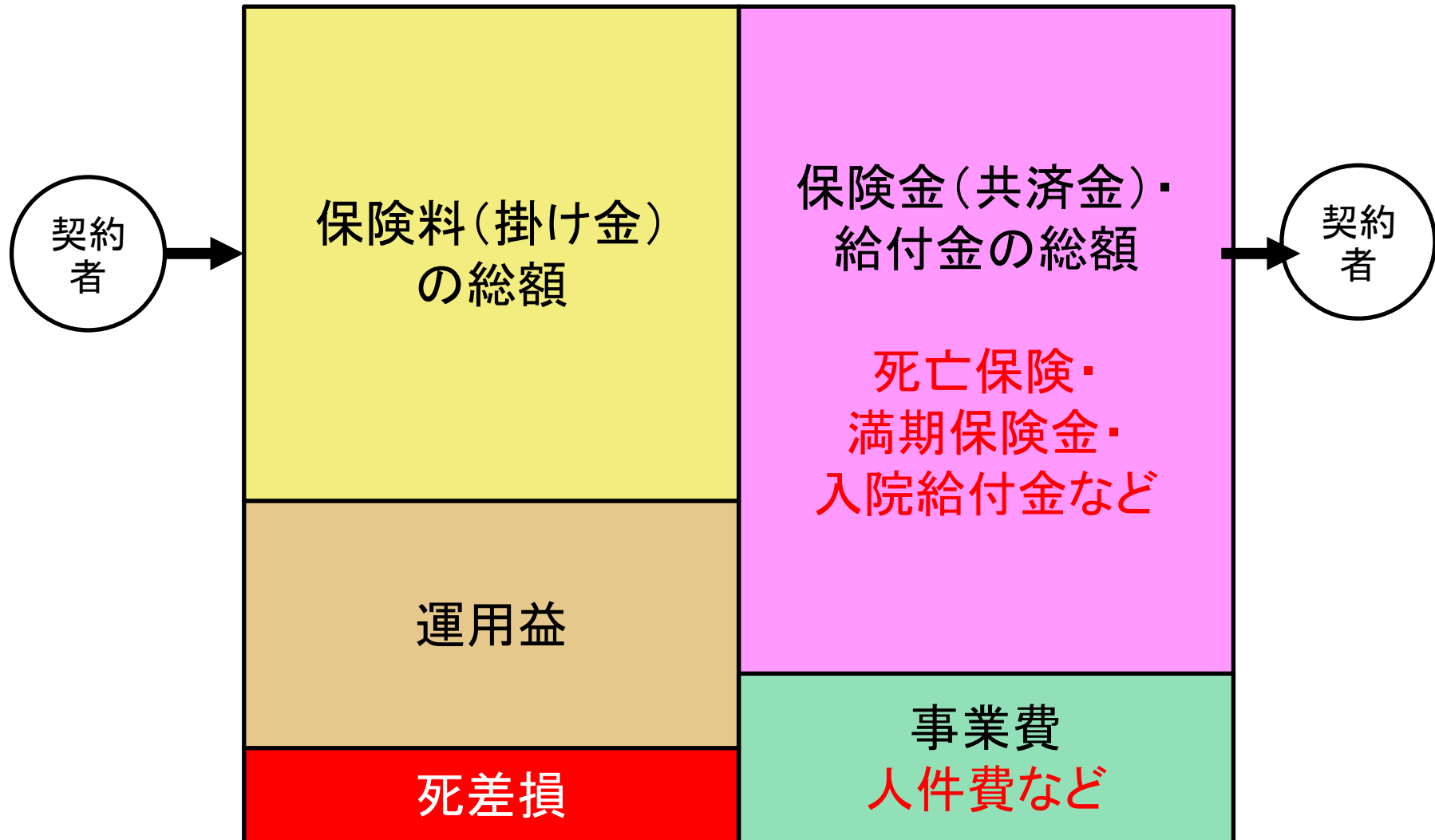
収支相等の原則



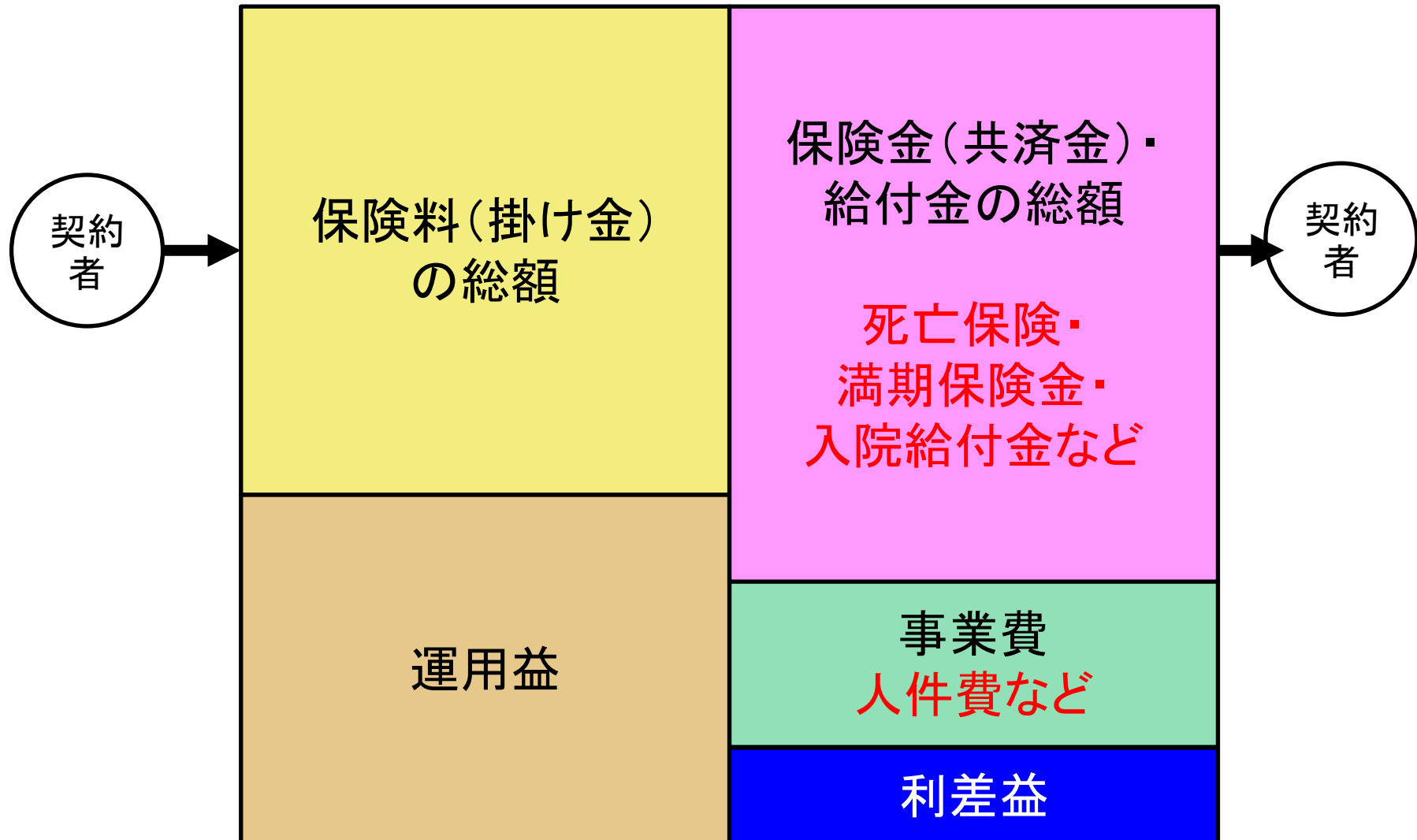
予想より死亡者が少なかった場合



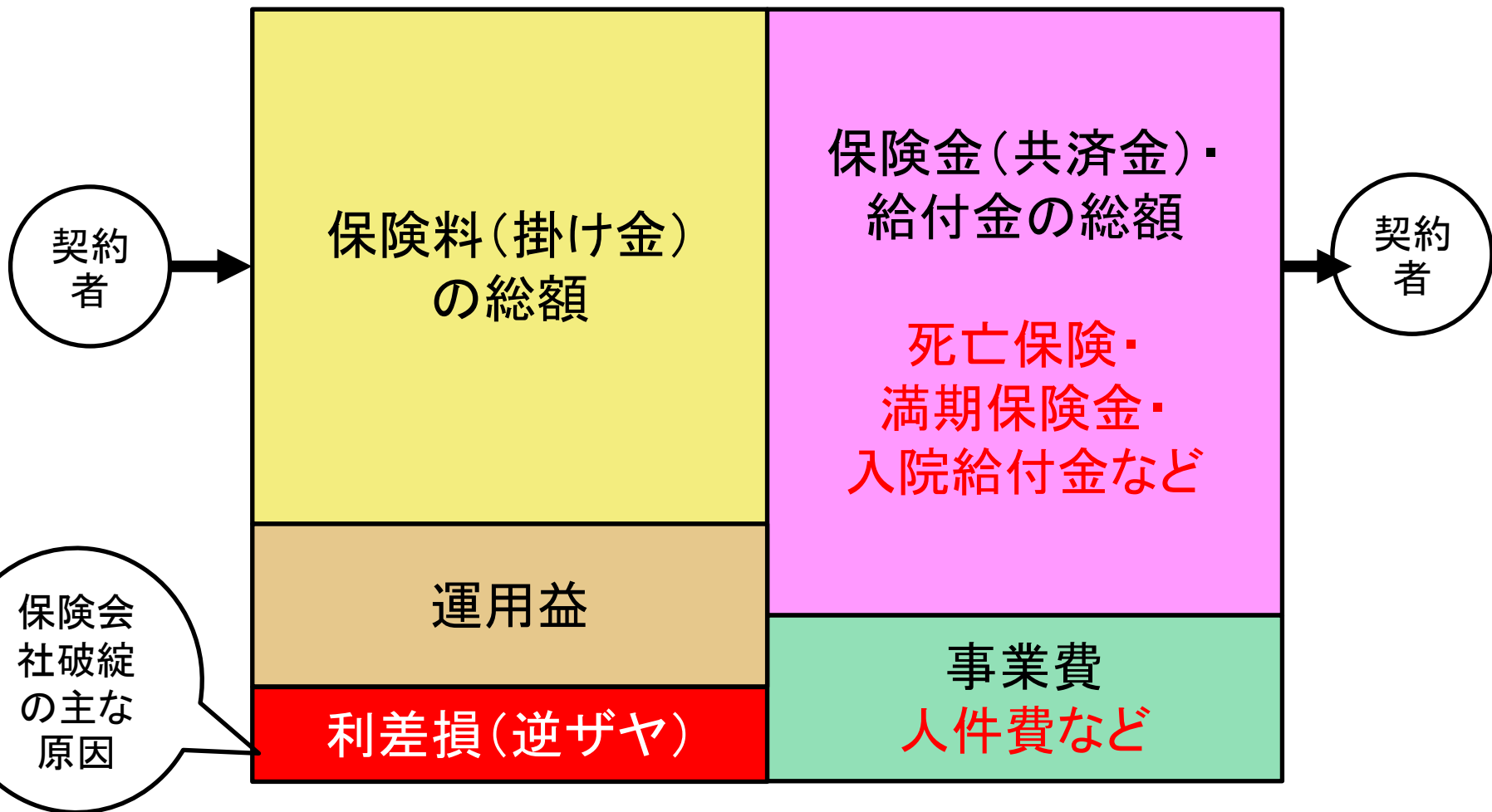
予想より死亡者が多かった場合



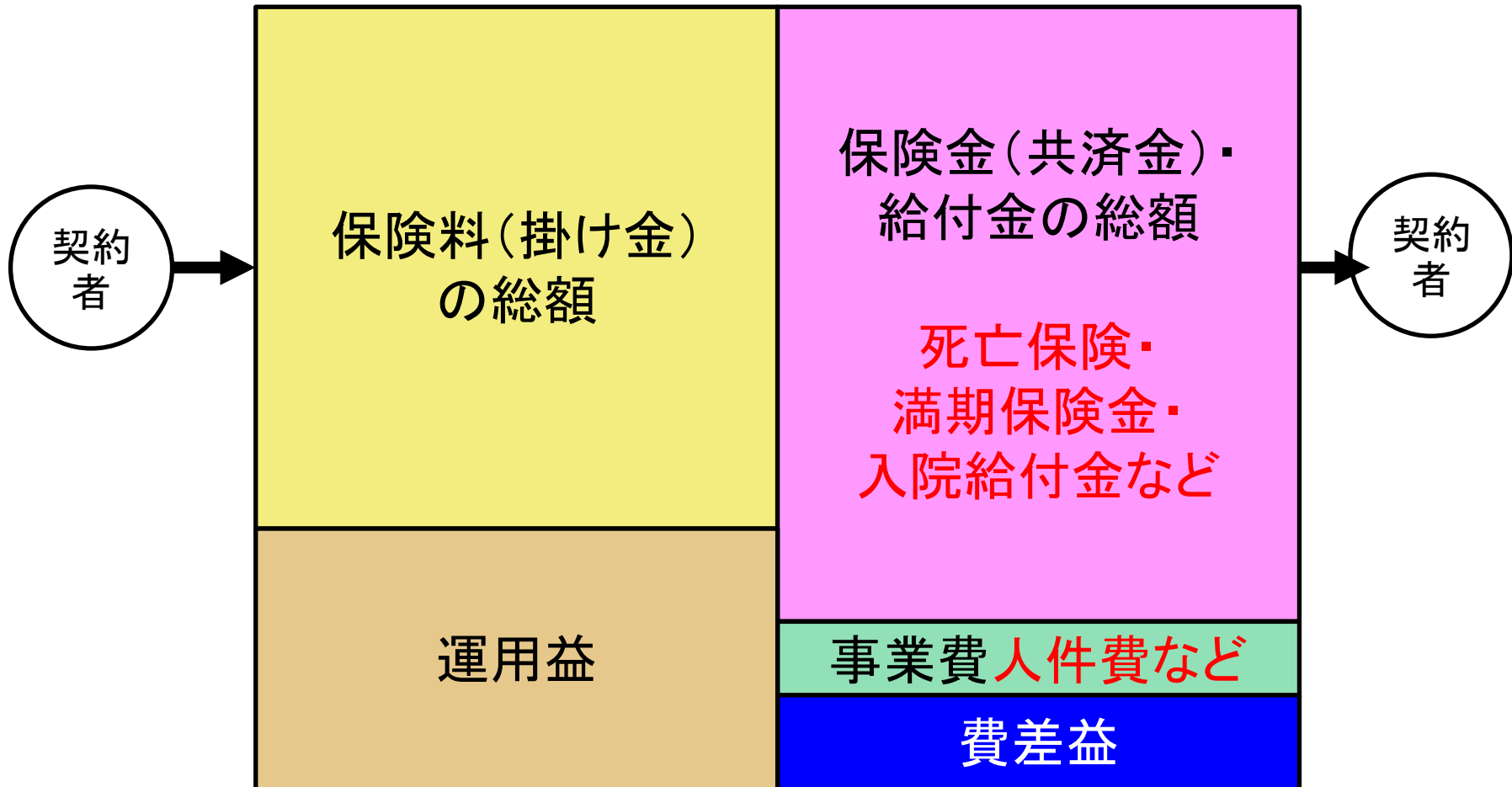
予想より運用が上手くいった場合



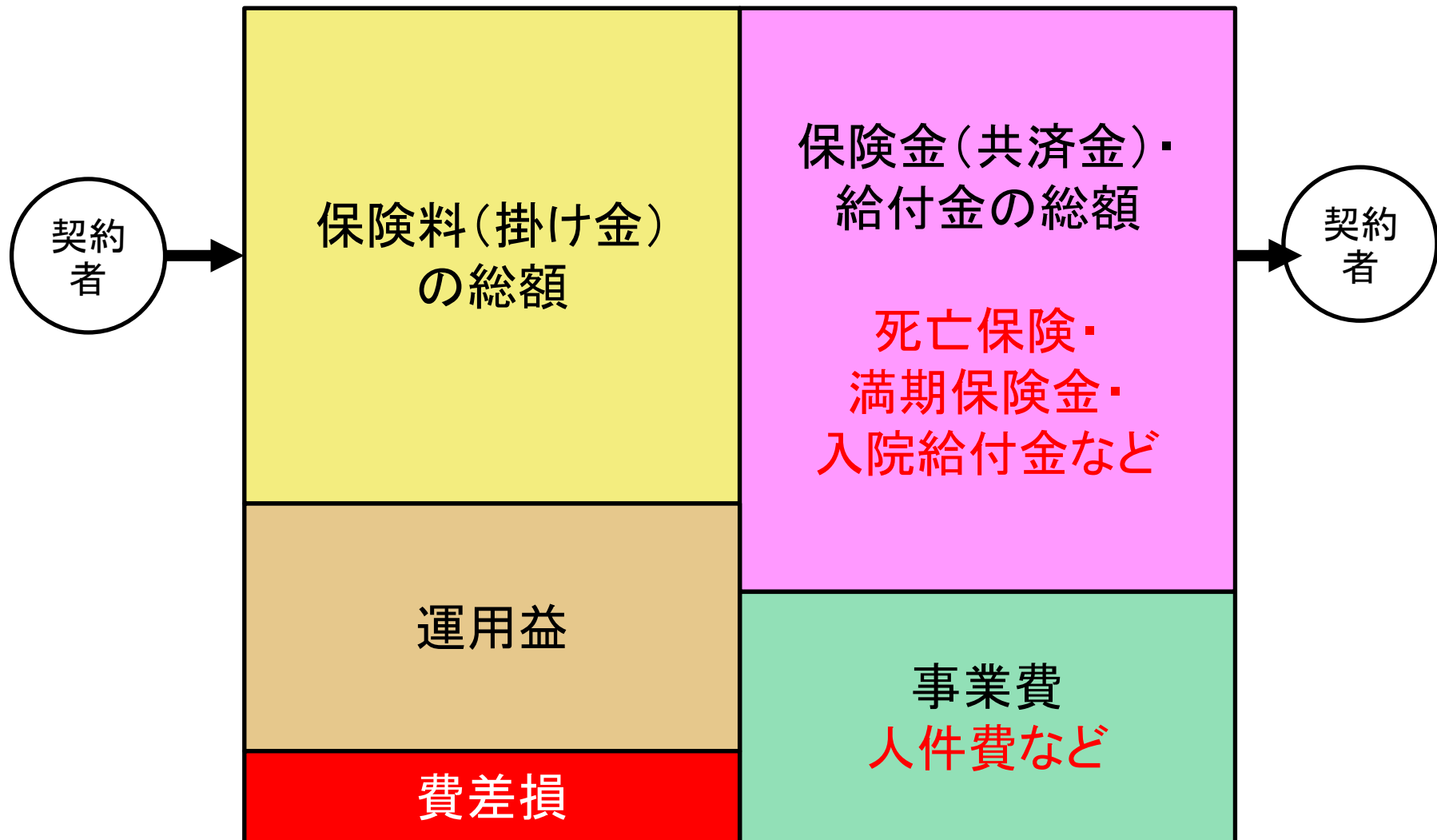
予想より運用が上手くいかなかった場合



予想より事業費がかからなかった場合



予想より事業費がかかった場合



保険差益はどこに行くのか？

- **死差益・利差益・費差益**は保険の種類によって誰のところに行くのかが異なる。

〇〇生命保険相互会社の**有配当保険**の場合

社員配当(契約者配当)となる

△△生命株式会社の**無配当保険**の場合

会社の利益となる → 株主配当？

配当の支払われ方による保険の分類

| | |
|----------------------------|---|
| 有配当保険 | 死差益・利差益・費差益から生じた剰余金をもとに、原則として、毎年配当を行う。 国内大手生保に多い |
| 準有配当保険 (利差配当保険) | 利差益の剰余金による配当のみを行う。 死差益・費差益は還元されない。 |
| 無配当保険 | 配当を出さない保険で、 保険料は最も安い。 損保系、外資系生保に多い |